

兼松とNTT RECが連携し、

韓国EVAR社製のEV充電器を日本に初設置

兼松株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：宮部佳也、以下「兼松」）とエヌ・ティ・ティ・レンタル・エンジニアリング株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：新居丈司、以下「NTT REC」）は、EVAR Inc.（以下、「EVAR」）社製EV充電器を日本国内客先に納入いたしました。製品は既に設置され、2024年10月2日より稼働を開始します。なお、EVAR社製品の日本市場への商用納入は今回が初めて※となります。兼松とNTT RECは、本納入を第一歩として、国内EV充電インフラ整備拡充を共同で目指します。

※EVAR社製充電器は、実証実験用として日本国内に2カ所設置されておりましたが、商用利用としての国内設置は今回が初めてとなります（2024年10月1日時点：EVAR社調べ）



兼松株式会社



NTT REC

■協業の背景

2024年6月に兼松はEVAR社と「日本及びグローバル市場でのEVAR社製充電器の拡販における覚書」を締結後、EVAR社製品を日本市場へ導入すべく、NTT RECと連携を進めてまいりました。「日本のEV充電インフラ整備およびEV普及に伴う脱炭素・持続可能性の向上を実現する」という両社の考えが一致したことをきっかけに、EVAR社製EV充電器の拡販およびその他EV充電サービスに関する協業検討を実施、そして今回の初納入/初設置に至りました。今後も協業を通じ、脱炭素社会への貢献を促進してまいります。

■各社について

・兼松

兼松は、2024年4月から開始した3カ年中期経営計画「integration 1.0」において、“効率的かつ持続可能なサプライチェーンの変革をリードするソリューションプロバイダー”をめざす姿とし、重点強化する提供価値の一つに「GX」を掲げています。EV充電インフラ整備を通じて、カーボンニュートラル社会の実現に向けた取り組みを、パートナー企業やステークホルダーの皆さんと共に進めてまいります。

・NTT REC

NTT RECは創業以来「電気通信」のインフラ工事を支える機器を調達し、NTTグループの一員として培ってきた技術、エンジニアリングに立脚したレンタルサービスを通じて、お客様を第一に考えるRECバリューの提供に努めてまいりました。EV充電器の取り扱いにより、従来の取引会社や新しいパートナーと連携し、国内EV充電インフラ整備の拡充に貢献してまいります。

【本件に関する問い合わせ先】

兼松株式会社 広報室

電話：03-6747-5000

<https://www.kanematsu.co.jp/inquiry/>

エヌティティ・レンタル・エンジニアリング株式会社 ビジネス開発本部

電話：03-3862-0964

<https://www.nttrec.co.jp/news-topics>